

公開講演

Tony Wheeler - Co-founder of Lonely Planet

ロンリープラネット創設者 トニー・ウィーラー

2nd International Conference of Critical Tourism Studies Asia Pacific
Tourism in Troubled Times: Responsibility, Resistance and Resurgence in the Asia Pacific
2020年2月18日 17:30~19:00 和歌山大学 G101 (東1号館)

Critical Tourism Studies Asia Pacific学会の基調講演者として、ロンリープラネット創設者トニー・ウィーラー氏をお迎えして公開講演を開催いたします。このセッションは学会参加者以外の方にも公開いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。(参加無料、登録不要)

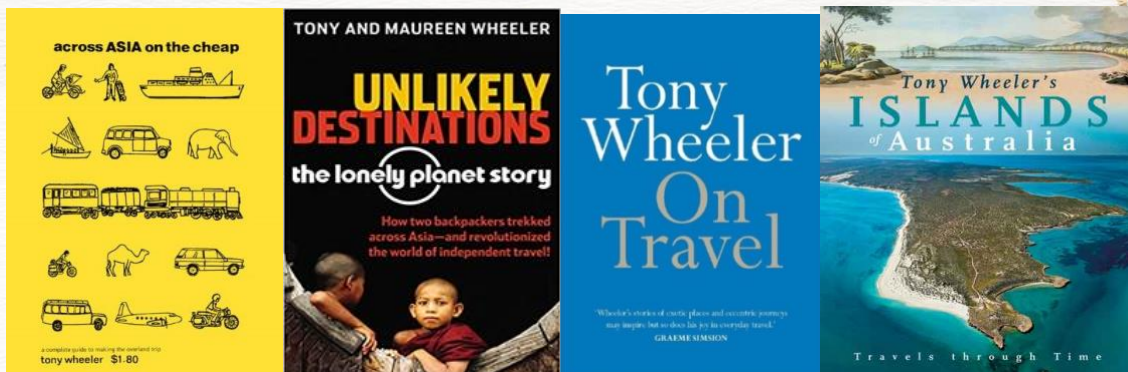
Overtourism - the bad, the good & an easy cure

観光には常に流行語がある。近年、ボランタリズム、ステイケーションなどが少し古くなり、LCC などでの手軽な移動に反して陸路移動やセカンドシティーなどが注目される。が、2020 年代に入った今、「フライト・シェイム」(Flygskam/flight shame)と「オーバーツーリズム」が2大キーワードとなっている。オーバーツーリズムの危険性を軽視するわけではないが、ここではそれが起きる原因や可能な対策に注目したい。来訪者数が多くと、それをうまく管理している観光地に注目し、「オーバーツーリズムリスト」に載ってしまってもそれで終わりではないこと、また、オーバーツーリズムの反対、「アンダーツーリズム」についても触れたい。最後に、極度に人数制限している場所を訪れた経験に基づき、観光客を締め出すことが必ずしも正解ではないことも示したい。



講演者プロフィール

1972年にアジアの「ヒッピートレイル」に沿ってトレッキングを行った Tony と Maureen Wheeler は旅行出版社 Lonely Planet 社を設立し、ニューヨークタイムズは彼を「世界のバックパッカーと冒険旅行の先駆者」と評した。Wheeler は、50以上の途上国でのプロジェクトで Planet Wheeler Foundation のプロジェクトや、書籍の執筆や情報収集を目的とする Wheeler Center for Books (メルボルン)の運営に携わってきた。世界を旅する彼の熱意は多くに伝わる。On Travel (MUP,2018)を読むと、知られざる場所にすぐに旅立ちたくなることは間違いない。著書 *Islands of Australia* (National Library of Australia, 2019)など多数。



学会 HP <https://www.criticaltourismstudies.com>

学会プログラム https://www.criticaltourismstudies.com/uploads/8/9/2/0/8920937/cts-ap_program_at_a_glance_summary_-_jan.14.pdf

和歌山大学キャンパスマップ <https://www.wakayama-u.ac.jp/about/c-map.html>

学会実行委員会 アダム・ドーリング adoering@wakayama-u.ac.jp ジョセフ・チア jmcheer@wakayama-u.ac.jp 加藤久美 kumikato@wakayama-u.ac.jp



国立大学法人
和歌山大学



和歌山大学
国際観光学研究センター